様　式　Ｆ－７－２

科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）実績報告書（研究実績報告書）

1．機関番号　３２６０４

2．研究機関名　大妻女子大学

3．研究種目名　基盤研究(C)（一般）

4．補助事業期間　平成２６年度～平成２８年度

5．課題番号　２６３８０９５１

6．研究課題名　初心者および中級者への継続的スーパーヴィジョンの効果とプロセスに関する実証的研究

7．研究代表者

研究者番号	研究代表者名	所属部局名	職名
６０３１６９１６	フクシマ　テツオ 福島　哲夫	人間関係学部	教授

8．研究分担者

研究者番号	研究分担者名	所属研究機関名・部局名	職名
１０３２６５２２	イワカベ　シゲル 岩壁　茂	お茶の水女子大学・基幹研究院	准教授

9．研究実績の概要

28年度は、これまでの2年間とは全く違う種類のスーパーヴィジョンについての知見を深め、実践的に研究を進めていった。
具体的には、クライエントの感情体験を深めるための介入を、セラピストがどのように進めていくかについて、セラピスト自身の感情体験を深めることを促進するようなスーパージョンについて、研修会参加と実践を行った。
これらを含めて、スーパーヴィジョンのあり方について、さらに広い視野から理論的にも整備して、位置づけた。
上記の結果、これまで一般的とされてきたスーパーヴィジョンのスタイルであるFriedlander & Ward(1984) による３つのスーパーヴィジョン・スタイル「魅力的なスタイル(attractive style)」、「対人関係に敏感なスタイル(interpersonally sensitive style)」、「課題に焦点化したスタイル(task-oriented style)」とは異なる、「従来型のスーパーヴィジョン」「統合的技法中心のスーパーヴィジョン」「体験を深めるスーパーヴィジョン」という分類が有効とされた。

10．キーワード

(1) 技法中心のスーパーヴィジョン　(2) 感情体験を深めるスーパーヴィジョン　(3)　(4)
(5)　(6)　(7)　(8)

（注）・印刷に当たっては、Ａ４判（縦長）・両面印刷すること。

11.研究発表

〔雑誌論文〕　計（1）件／うち査読付論文　計（0）件　（最終年度分）
／うち国際共著論文　計（0）件　（最終年度分）　／うちオープンアクセス　計（0）件　（最終年度分）

著者名	論文標題
福島哲夫	カウンセラーのセルフケアと自己点検を どう進めるか？

雑誌名	査読の有無	巻	発行年	最初と最後の頁	国際共著
臨床心理学	無	17（1）	2016	87－89	－

掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子）
なし

オープンアクセス
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難

〔学会発表〕　計（7）件／うち招待講演　計（1）件　（最終年度分）　／うち国際学会　計（2）件　（最終年度分）

発表者名	発表標題
細谷祐未果・福島哲夫	カウンセリング場面におけるカウンセラーの反射・バリデーション・肯定とクライエントの被共感体験・心理的距離との関連

学会等名	発表年月日	発表場所
日本心理臨床学会第35回大会	2016年09月04日～2016年09月07日	パシフィコ横浜

発表者名	発表標題
山﨑和佳子・野田亜由美・野村朋子・中村香理・高畠靖菜・長谷川かさね・森美和子・戸村徳子・岩壁茂・福島哲夫	心理療法におけるクライエント変容プロセスの主観的体験－治療関係の変化・セラピー内外をつなぐクライエントの行動に注目して－

学会等名	発表年月日	発表場所
日本心理臨床学会第35回大会	2016年09月04日～2016年09月07日	パシフィコ横浜

発　表　者　名	発　　表　　標　　題	
野田亜由美・岩壁茂・福島哲夫・中村香理・髙畠靖菜・山崎和佳子・戸村徳子	介入としての肯定に関するプロセス研究（2）3事例における典型的肯定場面の比較検討	
学　会　等　名	発表年月日	発　表　場　所
日本心理臨床学会第35回大会	2016年09月04日～ 2016年09月07日	パシフィコ横浜

発　表　者　名	発　　表　　標　　題	
福島哲夫	臨床心理的支援の効果研究をめぐって	
学　会　等　名	発表年月日	発　表　場　所
日本心理臨床学会第35回大会（招待講演）	2016年09月04日～ 2016年09月07日	パシフィコ横浜

発　表　者　名	発　　表　　標　　題	
岩壁茂・上遠文恵・福島哲夫	感情と変容―面接場面の視聴を通して考える―	
学　会　等　名	発表年月日	発　表　場　所
日本心理臨床学会第35回大会自主シンポジウム	2016年09月04日～ 2016年09月07日	パシフィコ横浜

発　表　者　名	発　　表　　標　　題	
Tomoko Nomura, Shigeru Iwakabe & Tetsuo Fukushima	Psychotherapists' personal therapy: The role of therapeutic relationship in long-term psychotherapy.	
学　会　等　名	発表年月日	発　表　場　所
Society For Exploration of Psychotherapy Integration(SEPI)（国際学会）	2016年06月10日～ 2016年06月13日	ダブリン(アイルランド)

発　表　者　名	発　　表　　標　　題	
山蔦圭輔・杉山崇・伊藤正哉・清水安夫・山蔦圭輔・福島哲夫	心理学的健康とは何か？　What is psychological Healthy?	
学　会　等　名	発表年月日	発　表　場　所
international congress of psychology 10th（国際学会）	2016年07月24日～ 2016年07月29日	パシフィコ横浜

〔図書〕　計（１）件　（最終年度分）

著　者　名	出　版　社
福島哲夫(編著)	新曜社

書　　名	発行年	総ページ数
臨床現場で役立つ質的研究法	2016	172

12.研究成果による産業財産権の出願・取得状況

〔出願〕　計（０）件　（最終年度分）

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	出願年月日	国内・外国の別

〔取得〕　計（０）件　（最終年度分）

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	取得年月日 出願年月日	国内・外国の別

13.科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕　計（０）件　（最終年度分）

国際研究集会名	開催年月日	開催場所

（課題番号：　26380951　）

（注）・印刷に当たっては、Ａ４判（縦長）・両面印刷すること。

14.本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

（１）国際共同研究：－

15.備考